

基礎看護学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	長谷川 智子	平成10年6月ー(平成19年11月ー現職)
教授	上野 栄一	平成17年11月ー
准教授	飯田 礼子	平成8年4月ー(平成21年4月ー現職)
准教授	上原 佳子	平成15年4月ー(平成23年4月ー現職)
講師	北野 華奈恵	平成20年4月ー(平成30年4月ー現職)
助教	橋波 利圭	平成21年4月ー
助教	出村 佳美	平成25年4月ー
助教	駒田 裕司	令和元年12月ー

2. 研究概要

研究概要

基礎看護学の領域には基礎看護学と生命基礎科学が含まれる。基礎看護学の研究としては、看護の対象である人間を総合的に捉えることを基盤として、(1)エンドオブライフにおける看護研究、(2)セルフマネジメント教育ニーズのアセスメント・看護診断・看護介入の研究、(3)現象を理論化・一般化する研究手法(内容分析・データマイニング)の開発、(4)専門職のマネジメント(看護管理)に関する研究、(5)コミュニケーションに関する研究、(6)タクティールマッサージの効果の検証、(7)看護学生の禁煙支援力育成のための研究、(8)看護師の感情労働と精神的負担感に関する研究、(9)COPD患者の家族支援に関する研究、(10)誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアの研究を行っている。

そのうち、継続的なタクティールマッサージによる効果の検証(基礎研究(C))、および高齢者の睡眠に対するタクティールケアの効果の検証(基礎研究(C))は、医学系部門行動科学領域と共同で研究を実施している。また、慢性疾患患者のセルフマネジメント教育ニーズのアセスメント・看護診断・看護介入(基礎研究(C))、COPD患者の疾病コントロールを支える家族に対する家族支援プログラムの構築(基礎研究(C))、他大学との共同研究、看護学生のコミュニケーション時における共感性と共鳴性との関係(基礎研究(C))、他大学との共同研究)を継続して実施している。また本年度より、高齢のCOPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの検証(基礎研究(C))に取り組んでいる。

生命基礎科学としては、主に個人識別法に関する研究を行っている。背景には、近年、分子生物学の進歩に立脚した遺伝子検査の導入により、犯罪捜査における個人識別技術は飛躍的に向上したことがある。現行のDNA鑑定では、証拠DNA試料と被疑者由来のDNA試料のそれぞれについて、縦列型反復配列(STR)型などのDNA多型マーカーについて解析を実施し、両者の検査結果を照合して異同識別を行う。この方法の特長は、感度、個人識別能ともに、極めて優れている点である。しかしながらその一方で、該当者が絞り込まれてDNAが入り込めなければ結果が得られないという大きな制約がある。

そこで、従来の異同識別とは異なる原理に基づく個人識別法、すなわち、証拠試料に含まれる生体分子を分析によって年齢や身体的特徴(身長、BMI、毛髪や眼の色など)を推定する方法(プロファイリング法)の開発を行っている。

キーワード

看護一般、アセスメント能力、看護診断、看護倫理、医療事故、感情労働、慢性疾患患者、COPD患者、セルフマネジメント教育、予防教育、喫煙防止教育、糖尿病予防、誤嚥性肺炎予防、口腔ケア、タクティールマッサージ、タクティールケア、エンドオブライフケア、家族支援、コミュニケーション、テキストマイニング、分子生物学、法医学、加齢医学、遺伝子発現

特色等

基礎看護学では、看護学の基礎となる教育を担当している。学部教育では、大学教育入門セミナー、キャリア開発入門、ふくい看護論Ⅱ、疾病論Ⅰ、看護学概論、日常生活援助論、療養生活援助論、看護コミュニケーション論、看護過程論、ヘルスアセスメント論、看護倫理、リスクマネジメント論、看護管理、リサーチマインド、看護研究方法論、卒業研究、日常生活ケア実習、基礎看護学実習Ⅱ、キャリアアップ実習を担当している。大学院教育では、基礎看護学特論、基礎看護学演習、基礎看護学特別研究を担当する他、看護研究、看護理論、看護政策論、コンサルテーション論、ヘルスアセスメントなどの共通科目も担当している。また、専門看護師教育課程の科目も一部担当している。

研究では、科学研究費(基礎研究(C))や学内共同研究費を取得して、継続した研究を行っている。そして研究成果を、これまでInternational Council of Nursing: ICN, American Thoracic Society: ATS, European Respiratory Society: ERS, American Association of Respiratory Care: AACRC, Nursing & Healthcare Summit, The 27th annual Congress of Korean Association for Respiratory Care and 17th Ventilator Workshop (20th Anniversary International Congress), Thailand Nursing and midwifery Council World Academy of Nursing Science International Nursing Research Conference: TNMC&WANS等の国際学会で発表しており、国内では日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本看護診断学会、日本看護学会、日本看護医療学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本生理心理学会、日本感染症学会等で多数発表している。また、研究内容や研究成果を、大学の講義等で紹介するなど教育にも活かし、研究と教育・実践とのリンケージをはかっている。

生命基礎科学として現在進行中のテーマ<発達、加齢、老化に伴って発現変化する生体分子の機能解析およびこれらの分子をマーカーとする体液・組織からの年齢推定法の開発>の進捗状況として、マウス腎で見出した年齢依存性発現生体分子M-LPIに関する従前の研究により、次の成果が得られた。

- 1) 新規タンパク質M-LP (Mpv17-like protein) をコードしている (J. Biol. Chem., 2003他)
 - 2) ヒトM-LP (M-LPH) はミトコンドリア機能に関わり (Free Rad. Biol. Med., 2012他), H2AX, RPS14, RPS3 およびBap31の少なくとも4分子と相互作用する (Free Rad. Biol. Med., 2015)。
 - 3) M-LPHノックアウトHepG2細胞では、核およびミトコンドリアDNA (mtDNA) の損傷の増加と、mtDNAの転写や安定性に関わるタンパク質mitochondrial transcription factor A (TFAM) のタンパクレベルでの減少とリン酸化型の増加が認められた (Oxid. Med. Cell Longev., 2018)。これらの結果から、ヒトM-LPは、TFAMのリン酸化に伴う分解を抑制してmtDNAを安定化し、ミトコンドリア機能を維持する役割を担っているものと考えられた。2019年度は研究を個体レベルに発展させ、KOマウスの作製と表現型解析を行った。本研究の進展は、神経変性疾患などの老年性疾患機序の解明や治療法の開発につながっていくものと考えられる。
- また、異同識別によらないDNAレベルでの個人識別や、体液や臓器などの法医学的資料から、年齢を推定できるような研究は実用化には至っていないことから、1) 身体的特徴(身長、BMI、毛髪や眼の色など)と相関するDNA多型 (SNP, CNVなど) を指標とした個人識別、および2) 年代特異的に出現・消失するタンパク質やRNAを指標とした年齢推定は技術的に十分可能であると考えた。本研究は極めてユニークであり、個人識別検査の新たな飛躍をもたらす試みである。

本学の理念との関係

福井大学の理念は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的としている。

基礎看護学では、これらの理念に基づき、研究とEBNに基づいた教育に力を入れている。研究面でも、睡眠障害を有する子どもとその親が健やかに暮らすための方法として、タクティールマッサージを用いたケアの評価を行うとともに、慢性疾患を抱えた高齢者の健康維持のための教育プログラムを構築し、地域の住民や高齢者の健康増進に寄与している。

生命基礎科学における研究では、犯罪捜査に有用な法医学的検査を確立することを目標としており、犯罪の少ない安全・安心な社会の実現に資することができる。したがって、本学中期目標③「社会のニーズを踏まえ、本学の特色を生かした研究成果を社会に還元する。」に該当する。加えて、本研究で対象とするM-LP, Rhitなどの年齢依存性発現生体分子は、加齢・老化と密接な関連をもつことから、老年疾患発症機序の解明や老化予防医学に資することができる。したがって、本研究の成果は、中期目標②「科学技術の発展に寄与する学術研究や地域・社会へ貢献する実践的な研究を推進する。」に該当する。

3. 研究実績

区分	総数		インパクトファクター(うち原著のみ)
	2019年分		
和文原著論文	2	0	0 (0)
英文論文	ファーストオーサー	0	0 (0)
	コレスポンデントオーサー	0	0 (0)
	その他	2	6.787 (6.787)
	合計	2	6.787 (6.787)

- (A) 著書・論文等
- (1) 英文：著書等
- a. 著書
- b. 著書（分担執筆）
- c. 編集・編集・監修
- (2) 英文：論文等
- a. 原著論文（審査有）
- 19110001 M. Ueki, J. Fujihara, K. Kimura, K. Yamada, Y. Takinami, H. Takeshita, R. Iida, T. Yasuda: Low genetic heterogeneity of copy number variations (CNVs) in the genes encoding the human deoxyribonucleases 1-like 3 and 11 potentially relevant to autoimmunity., PLoS ONE, 14(4), e0215479, 20190425, DOI: 10.1371/journal.pone.0215479, #2. 776
- 19110002 M. Ueki, K. Kimura-Kataoka, J. Fujihara, R. Iida, Y. Kawai, A. Kusaka, T. Sasaki, H. Takeshita, T. Yasuda: Evaluation of the functional effects of genetic variants-missense and nonsense SNPs, indels and copy number variations-in the gene encoding human deoxyribonuclease I potentially implicated in autoimmunity., Sci. Rep., 9(1), 13660, 20190920, DOI: 10.1038/s41598-019-49935-y, #4. 011
- b. 原著論文（審査無）
- c. 原著論文（総説）
- d. その他研究等実績（報告書を含む）
- e. 国際会議論文
- 19110003 T. Hasegawa, K. Asakawa, N. Emori: Education of Respiratory care for Nursing Career Development in Japan, The Journal of Korean Association for Respiratory Care, 16(1), 207-208, 20190816
- 19110004 T. Hasegawa, K. Asaka, N. Emori: Status of Respiratory Care in Japan, The Journal of Korean Association for Respiratory Care, 16(1), 97-98, 20190816
- (3) 和文：著書等
- a. 著書
- b. 著書（分担執筆）
- c. 編集・編集・監修
- (4) 和文：論文等
- a. 原著論文（審査有）
- 19110005 上野 栄一, 石崎 武志: 結核・抗酸菌症教育はいかにすべきか, いかにあるべきか 看護師教育への提言, 福井大学医学部研究雑誌, 20, 17-27, 20200301
- 19110006 板谷 智也, 堀池 諒, 平和也, 上野 栄一: 在宅療養体制に対する課題の認識に関する地域間比較 テキストマイニングとGISによる47都道府県の医療計画の分析, 癌と化学療法, 46巻(Suppl.1), 110-112, 20190501
- b. 原著論文（審査無）
- c. 総説
- d. その他研究等実績（報告書を含む）
- 19110007 長谷川 智子: 実践で役立つ! 正しい看護診断の活用 看護診断の基礎と正しく導き出し活用するコツ, 臨床看護記録, 29(2), 2-6, 20190620
- 19110008 青池 智小都, 長谷川 智子: 手術室看護師が立案した周手術期におけるハイリスク患者の看護診断の特徴, 看護診断, 24(1), 12-22, 20190315
- (19110009) 上原 佳子, 安倍 博, 長谷川 智子: 討論へのリブライ, 生理心理学と精神生理学, 35(3), 233-235, 20171230
- e. 国際会議論文
- (B) 学会発表等
- (1) 国際学会
- a. 招待・特別講演等
- 19110010 T. Hasegawa, Y. hashimoto: Nursing practice of advance care planning in japan:Barriers and challenges, Nursing & Healthcare Summit, Chiba, 20191021
- 19110011 T. Hasegawa, K. Asakawa, N. Emori: Education of Respiratory care for Nursing Career Development in Japan, The 27th annual Congress of Korean Association for Respiratory Care and 17th Ventilator Workshop (20th Anniversary International Congress), Korean, 20190817, The Journal of Korean Association for Respiratory Care, 16(1), 207-208
- 19110012 T. Hasegawa, K. Asakawa, N. Emori: Status of Respiratory Care in Japan, The 27th annual Congress of Korean Association for Respiratory Care and 17th Ventilator Workshop (20th Anniversary International Congress), Korean, 20190816, The Journal of Korean Association for Respiratory Care, 16(1), 97-98
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

19110013 長谷川 智子：看護研究の基礎と呼吸器における研究ニーズ，第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会，名古屋市，20191112，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌，29(Suppl.)，97s，20191015

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

19110014 橋本 容子，長谷川 智子，磯見 智恵，四谷 淳子，繁田 里美：ACP(Advance Care Planning)推進に向けた看護師の行動意図と影響要因～がん看護・非がん看護の比較～，第24回日本緩和医療学会学術大会，横浜市，20190621，Palliative Care Research，14(Suppl.)，S219，201901

19110015 長谷川 智子，橋本 容子：がん看護と非がん看護別にみた看護師のAdvance Care Planning：ACP実施の行動意図の影響要因：第一報 ACP実施に対する思い，日本エンドオブライフケア学会第3回学術集会，名古屋市，20190914，89

19110016 飯田 礼子，植木 美鈴，竹下 治男，藤原 純子，木村 かおり，安田 年博：年齢依存性発現分子Mpv17-like proteinのミトコンドリアDNA維持における役割，日本DNA多型学会，20191129

19110017 出村 佳美，長谷川 智子，上原 佳子，北野 華奈恵，彌波 利圭，久田 恭子，木村 秀樹，石塚 全：高齢COPD患者の口腔内細菌と口腔の健康状態および口腔セルフケアとの関連，第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会，名古屋市，20191112，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌，29(Suppl.)，209s，20191015

19110018 佐々木 優子，出村 佳美，村田 美穂，清水 香那，竹原 和樹，久田 恭子，木村 秀樹，長谷川 智子：高齢の肺癌合併COPD患者の口腔内状態と口腔内細菌数に関する要因，第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会，名古屋市，20191112，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌，29(Suppl.)，209s，20191015

d. 一般講演（ポスター）

19110019 橋本 容子，長谷川 智子，磯見 智恵，四谷 淳子，繁田 里美：ACP(Advance Care Planning)推進に向けた看護師の行動意図と影響要因～がん看護・非がん看護の比較～，第24回日本緩和医療学会学術大会，横浜市，20190622，Palliative Care Research，14(Suppl.)，S219，201901

19110020 橋本 容子，長谷川 智子：がん看護と非がん看護別にみた看護師のAdvance Care Planning:ACP実施の行動意図の影響要因：第二報 ACP実施に関するケアのスキルおよび組織での取り組み，日本エンドオブライフケア学会第3回学術集会，名古屋市，20190914

19110021 橋本 容子，長谷川 智子，磯見 智恵：Advance Care Planning：ACP実施における看護師の行動意図と影響要因の関連，第39回日本看護科学学会学術集会，金沢市，20191201

19110022 橋本 容子，長谷川 智子：看護師のAdvance Care Planning:ACPのアセスメントの実際と影響要因との関連，第25回日本看護診断学会学術大会，名古屋市，20190706，看護診断，24(2)，100，20190607

19110023 梅田 尚子，長谷川 智子，青池 智小都：慢性呼吸器疾患看護領域における看護診断の特徴，第25回日本看護診断学会学術大会，名古屋市，20190706，看護診断，24(2)，95，20190607

19110024 一ノ山 隆司，境 美砂子，上野 栄一：テキストマイニングによる看護系大学の初年次教育の傾向分析，日本看護研究学会第45回日本看護研究学会学術集会，大阪市，20190820，第45回日本看護研究学会学術集会プログラム及び内容要旨一，42(3)，542，20191101

19110025 山元 恵子，川野 雅資，上野 栄一：精神看護学実習におけるTICを意識したかかわりへの学びの過程の解明，日本看護研究学会第45回学術集会，大阪市，20190820，第45回日本看護研究学会学術集会プログラム及び内容要旨一，42(3)，569，20191101

19110026 嶋田 恭子，上原 佳子，長谷川 智子，北野 華奈恵，村田 美穂：看護師のパートナーシップ・ナーシング・システム（PNS）行動測定尺度の開発 第2報 -病棟リーダー未経験者用-，第23回日本看護管理学会学術集会，20190823

e. 一般講演

f. その他

19110027 長谷川 智子，永田 明，石川 ふみよ，佐藤 正美，神谷 千鶴：日本看護診断学会における用語開発基準案について あなたも看護診断作ってみませんか？，第25回日本看護診断学会学術大会，名古屋市，20190707，看護診断，24(2)，82，20190607

19110028 長谷川 智子：新認定看護師教育課程と特定医療行為の今後の方向性，第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会，ワークショップ：慢性呼吸器疾患看護認定看護師と特定行為～質の高いチーム医療を推進するために～，名古屋市，20191111，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌，29(Suppl.)，117s，20191015

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

19110029 長谷川 智子：感染症と看護学教育～現状と今後の展望，第89回日本感染症学会西日本地方学術集会 第62回日本感染症学会中日本地方学術集会 第67回日本化学療法学会西日本支部総会，感染症教育の現状と今後の展望について，浜松市，20191108

c. 一般講演（口演）

19110030 道関 沙緒理，嶋田 恭子，浅川 久美子，長谷川 智子：在宅療養相談看護師による糖尿病療養指導・相談に対する患者の認識の実態調査，日本糖尿病学会第93回中部地方会，福井市，20190907，糖尿病，63(2)，88，202002

d. 一般講演（ポスター）

19110031 木村 かおり，金山 秀和，藤原 純子，山田 和夫，Sultana Jannatul Ferdoush Jerin Rahman Mamunur, Gong Ao, 安田 年博，飯田 礼子，竹下 治男：焼死体で発見された殺人事件の被疑者および被害者：死後CT検査が有効であった司法解剖例，日本法医学会 第36回学術中・四国地方集會，鳥取市，20190928

19110032 Sultana Jannatul Ferdoush Jerin, 木村 かおり，藤原 純子，Rahman Mamunur, Gong Ao, 橋岡 禎征，飯田 礼子，竹下 治男：カフェイン中毒が疑われた解剖症例4例，日本法医学会 第36回学術中・四国地方集會，鳥取市，20190928

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集會

a. 招待・特別講演等

19110033 長谷川 智子：特定行為ができる新しい呼吸器認定看護師，第30回呼吸ケアセミナー，東京都，20190728

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

19110034 上原 佳子，長谷川 智子，安倍 博，岩崎 光恵：IGUで人工呼吸器を装着している心臓血管外科術後患者へのタクティールケアによるストレス緩和効果の検証，令和元年度ライフサイエンスイノベーションセンター研究交流会，福井，20190827

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	慢性疾患患者のセルフマネジメント教育ニーズのアセスメント・看護診断・看護介入	長谷川 智子	上原 佳子, 浅川 久美子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美, 青池 智小都, 橋本 容子, 梅田 尚子	2019	780000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	看護学生とのコミュニケーションにおける共感性と共鳴性との関係	上野 栄一	西村 高宏, 高倉 恭子, 藤本 ひとみ, 山本 恭子	2019	260000
文部科学省科学研究費補助金	挑戦的研究(萌芽)	DNA損傷に関わる年齢依存性発現分子の機能解析—法医学から老化医学への展開	飯田 礼子		2019	2340000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	継続的なタクティールマッサージによる効果の検証	上原 佳子	長谷川 智子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美, 安倍 博	2019	1170000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢者の睡眠に対するタクティールケアの効果の検証	北野 華奈恵	長谷川 智子, 安倍 博, 四谷 淳子, 上原 佳子, 礪波 利圭, 出村 佳美	2019	1040000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	COPD患者の疾病コントロールを支える家族に対する家族支援プログラムの構築	礪波 利圭	長谷川 智子, 小笠原 映子, 村松 芳幸, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 出村 佳美	2019	910000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢のCOPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの検証	出村 佳美	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭	2019	1300000

(B) 奨学金等

受入件数	0
受入金額	0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	日本看護技術学会第18回	20190906-20190908	福井市

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本看護診断学会	理事長	長谷川 智子
日本看護診断学会	理事	長谷川 智子
日本看護診断学会	評議員	長谷川 智子
日本エンドオブライフケア学会	理事	長谷川 智子
日本エンドオブライフケア学会	編集委員	長谷川 智子
日本看護科学学会	代議員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	監事	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	評議員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	代議員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	編集委員	長谷川 智子
日本看護科学学会	第39回日本看護科学学会学術集会査読委員(その他)	長谷川 智子
日本看護科学学会	第39回日本看護科学学会学術集会企画委員(その他)	長谷川 智子
日本エンドオブライフケア学会	第3回学術集会査読委員(その他)	長谷川 智子
日本エンドオブライフケア学会	学会活動推進委員(その他)	長谷川 智子
日本看護診断学会	査読委員(その他)	長谷川 智子
日本看護診断学会	用語検討委員会委員長(その他)	長谷川 智子
日本看護診断学会	用語検討委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸不全緩和ケア検討委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	学会賞選考委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	国際化委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケアスキルアップセミナー実行委員会副委員長(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケアスキルアップセミナー実行委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケア指導士認定審議委員会委員(その他)	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケア指導士認定委員会委員(その他)	長谷川 智子

業績一覧

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	財務委員会委員（その他）	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	北陸支部支部長（その他）	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	第30回学術集会プログラム委員会委員（その他）	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	第29回学術集会プログラム委員会委員（その他）	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	医学教育事業検討委員会委員（その他）	長谷川 智子
NANDA International	一般会員	長谷川 智子
日本看護科学学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護研究学会	一般会員	長谷川 智子
日本呼吸管理学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護医療学会	一般会員	長谷川 智子
日本環境感染学会	一般会員	長谷川 智子
日本がん看護学会	一般会員	長谷川 智子
日本健康心理学会	一般会員	長谷川 智子
日本生理心理学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護協会	一般会員	長谷川 智子
福井呼吸ケア研究会	事務局長（その他）	長谷川 智子
福井呼吸ケア研究会	その他	長谷川 智子
日本人間関係心理士協会	理事	上野 栄一
日本看護管理学会	評議員	上野 栄一
日本看護診断学会	評議員	上野 栄一
日本看護研究学会	評議員	上野 栄一
日本糖尿病教育・看護学会	評議員	上野 栄一
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	評議員	上野 栄一
日本看護科学学会	代議員	上野 栄一
日本看護研究学会	学会雑誌専任査読委員（その他）	上野 栄一
日本看護研究学会	第45回学術集会企画・実行委員会委員（その他）	上野 栄一
日本看護技術学会	第18回学術集会学術集会長（その他）	上野 栄一
ヘルスカウンセリング学会	一般会員	上野 栄一
日本予防医学リスクマネジメント学会	一般会員	上野 栄一
医療の質・安全学会	一般会員	上野 栄一
日本看護研究学会	一般会員	上野 栄一
日本看護医療学会	一般会員	上野 栄一
日本健康心理学会	一般会員	上野 栄一
日本生理心理学会	一般会員	上野 栄一
日本福祉心理学会	一般会員	上野 栄一
日本救急看護学会	一般会員	上野 栄一
日本糖尿病学会	一般会員	上野 栄一
日本災害看護学会	一般会員	上野 栄一
日本腫瘍学会	一般会員	上野 栄一
富山大学看護学会	一般会員	上野 栄一
日本看護協会	一般会員	上野 栄一
日本DNA多型学会	その他	飯田 礼子
日本分子生物学会	その他	飯田 礼子
日本法医学会	その他	飯田 礼子
日本看護管理学会	第24回日本看護管理学会学術集会企画委員（その他）	上原 佳子
日本看護科学学会	第39回日本看護科学学会学術集会実行委員（その他）	上原 佳子
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員（その他）	上原 佳子
福井呼吸ケア研究会	世話人（その他）	上原 佳子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	上原 佳子
日本生理心理学会	一般会員	上原 佳子
日本看護診断学会	一般会員	上原 佳子
日本がん看護学会	一般会員	上原 佳子
日本看護学教育学会	一般会員	上原 佳子
日本看護科学学会	一般会員	上原 佳子
日本看護研究学会	一般会員	上原 佳子
日本看護医療学会	一般会員	上原 佳子
日本エンドオブライフケア学会	第3回学術集会査読委員（その他）	北野 華奈恵
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員（その他）	北野 華奈恵
日本看護科学学会	第39回日本看護科学学会学術集会実行委員（その他）	北野 華奈恵
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	北野 華奈恵
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	北野 華奈恵
日本がん看護学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護診断学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護管理学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護科学学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護研究学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護医療学会	一般会員	北野 華奈恵
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	礪波 利圭
日本家族看護学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護診断学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護技術学会	一般会員	礪波 利圭
日本生理心理学会	一般会員	礪波 利圭

業績一覧

日本看護科学学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護研究学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護医療学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護技術学会	第18回学術集会運営委員(その他)	出村 佳美
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	出村 佳美
日本口腔ケア学会	一般会員	出村 佳美
日本慢性看護学会	一般会員	出村 佳美
日本看護診断学会	一般会員	出村 佳美
日本看護科学学会	一般会員	出村 佳美
日本看護研究学会	一般会員	出村 佳美
日本看護医療学会	一般会員	出村 佳美
日本手術看護学会	一般会員	駒田 裕司

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
招待・特別講演等	第25回日本看護診断学術大会	長谷川 智子

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長(主査)・委員	氏名
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌		長谷川 智子
日本看護研究学会雑誌		上野 栄一
福井大学医学部研究雑誌		上野 栄一
日本糖尿病教育・看護学会誌		上野 栄一
日本災害看護学会誌		上野 栄一
第50回日本看護学会論文集(看護管理)		上野 栄一
日本救急看護学会誌		上野 栄一
日本看護研究学会誌	委員	上野 栄一
Legal Medicine		飯田 礼子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌		上原 佳子

(E) その他

19110035

橋本 容子, 長谷川 智子, 磯見 智恵, 四谷 淳子, 繁田 里美: 第24回日本緩和医療学会学術大会優秀演題賞(日本緩和医療学会), ACP(Advance Care Planning)推進に向けた看護師の行動意図と影響要因〜がん看護・非がん看護の比較〜, 20190621

19110036

飯田 礼子, 植木 美鈴, 竹下 治男, 藤原 純子, 木村 かおり, 安田 年博: 日本DNA多型学会優秀研究賞(日本DNA多型学会), 20191129